

世界の華僑・華人と“故郷”

陳天璽（早稲田大学 准教授/国立民族学博物館 特別客員教員）

➤ 新しくなった中国地域の文化展示

9つのセクションに分類：生業、民族楽器、チワンの高床式住居、装い、工芸、
台湾原住民族、宗教と文字、華僑・華人、継承される伝統中国
共通する3つのテーマ：多様性、歴史的連続性、文化の創造



(写真) 新しくなった中国展示場 2014

➤ 華僑・華人セクション

国立民族学博物館に新設された華僑・華人展示は、世界的にみても貴重、希少な展示。

華僑・華人は、これまで人類学、民族学の研究対象としてはマイナー。

収蔵庫には資料がほとんどはなかった。ここ数年かけ世界各地で収集。

収集先は華僑・華人の故郷—中国だけでなく、彼らの移住先の世界に散らばる。

このセクションが持つメッセージ：**グローバル性、時空の連続性、文化や民族の融和性**
華僑・華人はマイナーな存在でありながら、マイナーさゆえに「文化の懸け橋」として
の可能性を秘めている。

➤ 華僑・華人とは？

中国国外に居住する中国系移民、末裔

世界には4-5千万人いるといわれている cf. 「海水のいたるところ中国人あり」

依然として中国国籍の人は華僑、他の国籍を取得した人は華人と呼ばれる。無国籍の人もいる。

世界に根をおろしながらも中国の伝統文化を守る人もいれば、異民族と通婚したり、世代交代によって独特な融合文化を形成している人々もいる。

➤ 展示コンセプト

多様な華僑・華人を、標本資料の奥に秘められたストーリーを読み解きながら見てゆく

- ① 離散と望郷 (落葉帰根)
- ② 定着と伝統 (落地生根)
- ③ 継承と帰属 (漂泊尋根)
- ④ 融合と多文化化 (处处扎根)
- ⑤ みんなくチャイナタウン (体験コーナー)

➤ コーナー、資料に秘められたメッセージ

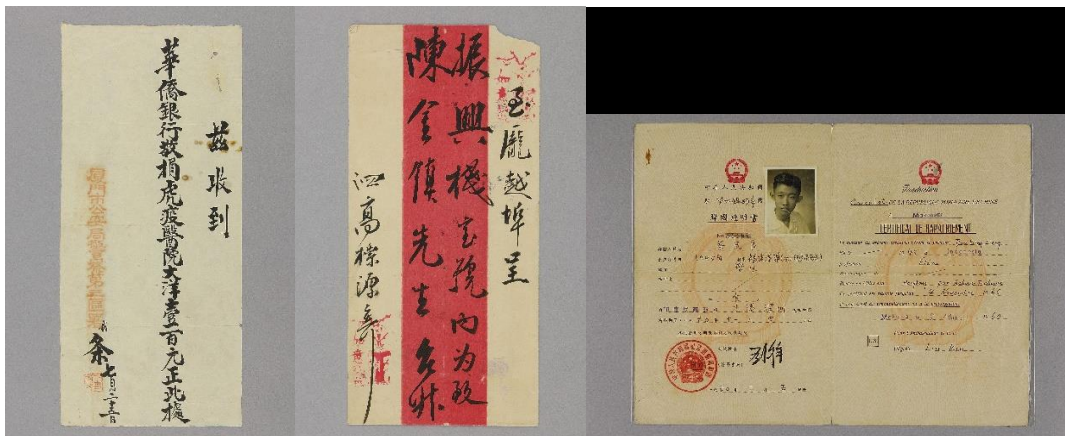
- ① 離散と望郷 (落葉帰根)

華僑・華人たちは海外へ渡ってから、つねに望郷の念を抱いている。

家族への送金。祖国への寄付。海外における同郷・同族とのネットワークなど。

<送金表(僑匯)>

<華僑の帰国証明書>



華僑華人の故郷(僑郷) — 中国泉州にて収集

<インドネシアにいる華僑が故郷の親族に宛てた手紙と写真>



敬愛する 曾●● 表兄 (いとこのお兄さん)

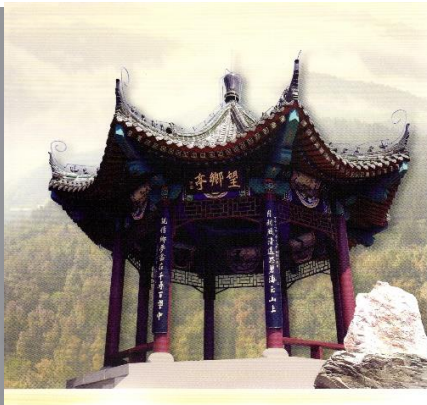
9月15日、お兄さんからの手紙と4枚の写真を受け取りました。手紙を読んだあと、お兄さんの写真一枚は私の手元に残し、残りの写真と手紙は伯父の家に届け、伯父と伯母に見せました。まさか、お兄さんからの返事が届くなんて夢にも思っていませんでした。正直、この喜びをどう言葉で表せばよいのかわかりません。私たちが故郷を離れお別れしてから、すでに数十年の月日が経ちました。今こうして、再び祖国にいる親戚と連絡をとることができ、本当に、本当に嬉しいです。(中略) 叔父・金財について聞いていましたが、叔父はいまでも(〇〇,715,Semarang)に住んでいます。ぜひ、直接、連絡を取ってみてください。(中略) お兄さん、父と母、そして弟妹の写真と同封します。また、お兄さんも、義姉や子どもたちの写真を必ず送ってください。弟をみんなのことを常に思っています。(略)

一家の健康と幸せを祈って

表弟 印鑑

一九六〇年十二月十二日

<望郷亭>



現在アメリカ在住、元日本生まれの台湾系華僑、王瑞豊ご夫妻の寄贈品。神戸華僑の友人陳耀林ご夫妻による橋渡しで本館に寄贈される。

「望郷亭」の奥に秘められた物語

華僑・華人の“故郷”への思い。そして自ら築いてゆく“故郷”・・・



展示オープニングのため、アメリカより家族8人が来日。友人たちも来館（2014年3月20日）

② 定着と伝統 （落地生根）

海外に根付くことになっても、華人は中国の伝統文化を大切にした。

祖先祭祀—子孫は祖先がああ世で不自由のないよう元宝（貨幣）や日用品を焚いて送る。



(左) アメリカ・ロサンゼルスにて収集。ベトナムからアメリカへ再移民した華人作
(右) 祖先がこの世に戻ってくるのに必要な「冥界パスポート」やチケット、
電車の自動パス、クレジットカードなど

③ 継承と帰属 (漂泊尋根)

チャイナタウンなどのコミュニティでは中国暦に合わせ祭りを行っている。獅子舞や龍舞など伝統芸能が引き継がれ、新しい世代のアイデンティティの拠り所にもなっている。



(左) 南方獅子—主に広東系の人々によって舞われ、いまでは世界各地に広まっている。
(右) 客家麒麟—客家系の人々の間で舞われている。台湾で見られる。麒麟はアメリカで収集。

④ 融合と多文化化 (处处扎根)

世界各地に居住する華僑・華人たちは、故郷中国の言語や文化を残しつつも、現地のさまざまな文化や習慣を暮らしのなかに取り入れている。ことば、食事、装い、人間関係など現地社会に融合した華僑・華人たちは多文化を体現している。



ババ・ニョニヤの結婚式—華人男性とマレー女性の結婚を通し、文化が融合。
(20世紀初頭 『世界華人百科事典』より)



バイリンガルは当たり前。

(左) 英語で書かれた風水八卦—中国の風習を英語で実践

⑤ みんなのさわれる展示、体験コーナー

◇ みんなくチャイナタウン



◇ 世界各地の中華料理店メニュー

世界にある中華料理店のメニューを集め、類似点、相違点などを見つける。

➤ 民博ならではの華僑・華人展示

融和する文化文化を通した異民族理解、信頼の形成

国際関係、グローバル社会の中での華僑・華人

(参考文献)

Tan Chee Beng *Routledge Handbook of the Chinese Diaspora*, Routledge, 2012

陳天璽『華人ディアスポラ』明石書店、2001。

陳天璽『無国籍』新潮文庫、2011。

『月刊民博』5月号、2014年5月。